

## 令和5年度 第1回中野市健康づくり協議会 会議経過書

令和5年6月29日

午後3時00分～

中野市役所 会議室52、53

- 出席委員 高野 次郎委員、三澤 一道委員、高橋 智子委員、金山 正太委員、東本 雅之委員、小林 照里委員、山田 隼一委員、丸山 扶美委員、小林 みどり委員、鶴田 恵子委員、山口 光雄委員（11名）
- 欠席委員 洞 久美子委員、吉見 和彦委員、町田 正晴委員、小林 豊委員（4名）
- 事務局 高山健康福祉部長、田中健康づくり課長、池田健康づくり課長補佐、岩井健康づくり課長補佐、小林保健医療推進係長、小野副主幹、有賀管理栄養士、佐野主事（8名）

1 開 会 15:00 田中健康づくり課長（以後、進行）

2 あいさつ 高山健康福祉部長

- ・ 委員→事務局職員の順で自己紹介

### 3 協議事項

(1) 会長・副会長の互選について

会長：高野次郎委員 副会長：鶴田恵子委員  
（以後、進行は会長）

(2) なかの健康ライフプラン21及び中野市食育推進計画について

（説明者：小林保健医療推進係長）資料1

国の健康日本21と同様、ライフプラン21も令和5年度に次期計画を策定し、令和6年度はこの計画により健康増進の推進に取り組むこととした。また共通する分野が多いことから、食育推進計画とも一本化して策定していきたい。

- 高野会長 食育推進計画について、今回の一本化によって計画期間がこれまでの5年から12年になる。これは中野市独自なのか、全国的な動きなのか。
- 有賀管理栄養士 食育推進計画の策定は市町村の努力義務となっており、県内市町村では単独で策定している事例と一本化している事例の両方がある。一本化により計画期間は12年になるが、6年目の中間評価で見直しをかけることで進めていきたい。
- 丸山委員 ライフプラン21について、計画自体は素晴らしいが、市民への周知が足りていないように思う。市でも工夫してほしい。また、ライフプラン21の項目に運動があるが、歩道に草が多くて歩きにくい

と感じる。地区の方の手を借りる等、健康増進をそういった問題とも関連させていくのはどうか。

- 田中健康づくり課長 今後の健康づくりフェスティバル等の活動の中で、減塩等の推進内容とともに、ライフプラン21についてもPRを進めていきたい。
- 高野会長 この点については委員の皆様それぞれの推薦母体に持ち帰っていただき、検討してほしい。他に質問はあるか。  
→質問なし  
事務局の説明の通りに計画策定を進めてほしい。

(3) 2023 健康づくりフェスティバルについて

(説明者：小林保健医療推進係長) 資料2

例年、健康づくり推進協議会と中野市の共催で開催しており、今年度は10月14日(土)を予定している。事務局では催し物として健康コーナー、講演会、健康づくり実践賞贈呈式を検討している。

- 小林照里委員 10月22日に県の防災訓練があるが、その準備の影響はないのか。
- 田中健康づくり課長 県の防災訓練は大規模なものになるが、14日の開催への影響はない。
- 丸山委員 去年の健康コーナーについて、様々な検査・測定ができるのは良いが、その場で数値を知るだけで終わってしまった。今後の維持改善に向けたアドバイス等がもらえたら嬉しい。補導員会でもそういった取り組みができるよう、保健師と相談したり勉強したりしていきたい。
- 田中健康づくり課長 保健師の方でも、関連する資料をお渡しするなどできればいい。ご意見を取り入れて検討していきたい。
- 高野会長 講演会については、事務局案のとおりでよいか。  
→異議なし  
ではフェスティバルは開催する方向で進めてほしい。

(4) その他

- 田中健康づくり課長 資料としてお配りした保健予防事業等の概要は各自御覧ください。何かあれば事務局へお願いしたい。

4 その他

- 田中健康づくり課長 次回の協議会について、8月31日(木)の開催を予定している。
- 高野会長 今年度の協議会は何回程度の開催を予定しているのか。
- 田中健康づくり課長 例年3回ほど開催している。今年は次回8月と、健康づくりフェスティバルの反省とライフプラン21の素案の協議のため12月にも開催したい。